昭和31年8月6日第三種郵便
社団法人日本専門新聞協会

県土木部19年度公共事業等実施予定個所

# 砂防課29カ所増の223カ所

## 道路建設課は20カ所減

県土木部は8日、19年度当初予算案に係る公共事業等の実施予定個所を明らかにした。個所数をみると、砂防課が前年度当初比29カ所増の223カ所、都市計画課37カ所、住宅政策室が県下一円の自動火災報知機設置等で延べ64団地と増える一方、道路建設課は前年度から20カ所減の181カ所をはじめ、道路維持課、河川課、港湾空港課で減となった。

（5～7面に19年度実施予定個所、8面に18年度3月補正分実施個所を掲載）

主な内訳では、道路建設課で手打電牟田港線（薩摩川内市）など道路改築52カ所、国道58号深川拡幅（西之表市）など道路特殊改良25カ所、県単道路整備（道路改築）39カ所、地方特定道路整備65カ所。道路維持課は、道路災害防除9カ所、特定交通安全施設等整備24カ所、県単道路整備（地方道路交付金）25カ所など。

河川課では、河川激震災害対策特別緊急で久富木川・夜星川（さつま町）、白木川（大口市）、米ノ津川（出水市）の4カ所、総合流域防災16カ所など。砂防課が通常砂防33カ所、火山砂防47カ所、急傾斜地崩壊対策48カ所、総合流域防災72カ所のほか、砂防激震災害対策特別緊

港湾空港課は、重要港湾改修5カ所、地方港湾改修18カ所、港湾改修（統合補助）20カ所など。都市計画課が街路5カ所、県単道路整備16カ所など。住宅政策室は、県営住宅建設が仮称・妙円寺団地（日置市）など4団地、既設県営住宅改善延べ60団地となっている。

なお、18年度3月補正予算案に係る公共事業等実施個所も発表した。新規や増額、ゼロ国の個所などについて予算措置を行っている。

### 18年災害復旧状況

## 河川は88%が発注済

県土木部

県土木部は、河川、砂防、港湾空港など各課が所管する公共土木施設等の災害復旧状況（平成18年災）を明らかにした。

概要は次の通り（①採択個所・金額②発注済み個所・割合③完成個所・割合）。数字は2月末現在。

▽国交省河川局所管公共土木施設災害＝①1729カ所（1131億7400万円）②1531カ所（88・5%）③450カ所（26%）

▽国交省砂防部所管土砂災害関係事業＝①18カ所（12億400万円）②7カ所（38・9%）③なし

▽国交省港湾局所管公共土木施設災害＝①8カ所（7港・4億2000万円）②5カ所（62・5%）③4カ所（50%）

▽国交省都市・地域整備局所管公共土木施設等災害＝①13カ所（7000万円）②全発注済み③7カ所（53・8%）

# 鹿児島盲学校施設整備基本構想

## 20年度に実施設計

県立鹿児島盲学校の施設整備基本構想素案が8日明らかになった。県農業試験場跡地（敷地面積2万㎡）に校舎や屋内運動場をはじめ、寄宿舎、プール、学習農園などを配置する方針。整備スケジュールでは、19年度に基本設計およびPFI導入可能性調査、20年度に実施設計、21－22年度に校舎などの建設を行い、23年度の供用開始を目指したいとしている。

移転予定地の所在地は、鹿児島市上福元町550。主な施設は、校舎（普通教室、特別教室、専門教育および管理関係諸室、図書室、その他諸室）、屋内運動場、プール、食堂・厨房、屋外運動施設、駐車場、屋外教育環境施設（学習農園、遊具等）、屋外小施設（屋外便所・倉庫等）など。また、不審者の侵入および犯罪発生の防止等を図るため、モニター設備等の防犯監視システムの設置も予定している。

県は、文部科学省の「盲学校、聾学校および養護学校施設整備指針」や県政刷新大綱を踏まえつつ、「県特別支援教育あり方検討委員会」での議論も参考に検討を重ねて同構想を策定。構想では、障害のある児童生徒等（就学前乳幼児含む）とその保護者に対する早期指導や、学校教育終了後の障害者からの相談・カウンセリングに対応する特別支援教育センターの機能を備えた施設づくりを目標としている。

主な各室計画は次の通り（※施設内容等は変動する場合あり）。

【管理関係諸室】
校長室　事務室　職員室（更衣室含む）保健室　会議室　放送室　教育相談室　生徒指導室　進路指導室　視知覚検査室など

【普通教室】
小学部（標準教室、重複教室、個別指導室）中学部（同）高等部（同）専攻科（標準教室）

【特別教室、他学習関係諸室】
理科室　音楽室　図工・美術室　工芸室　図書室（点字図書含む）視聴覚室　コンピュータ室　自立活動室など

【専門教育関係諸室】
実習室　予診室　整理実習室　解剖教室　臨床室　物理療法室　臨床待合など

【寄宿舎】
舎室・男子（2人部屋、個室）同・女子（同）談話室　生活訓練室　プレイルーム　学習室　管理室　舎監室など

県農政部工事執行状況

## 2月末で93%契約

県農政部がまとめた2月末現在の工事執行状況（一般、繰越、17年度国債、前金付国債）は、県営が1398工区で契約額は307億979万7000円（契約率93%）、団体営が281工区で同17億7940万3000円（同90%）の計1679工区、同324億8920万円（同93%）となった。なお出来高は、県営が257億1368万5000円（出来高率78%）、団体営が14億2337万円（同71%）の計271億1605万5000円（同78%）となっている。

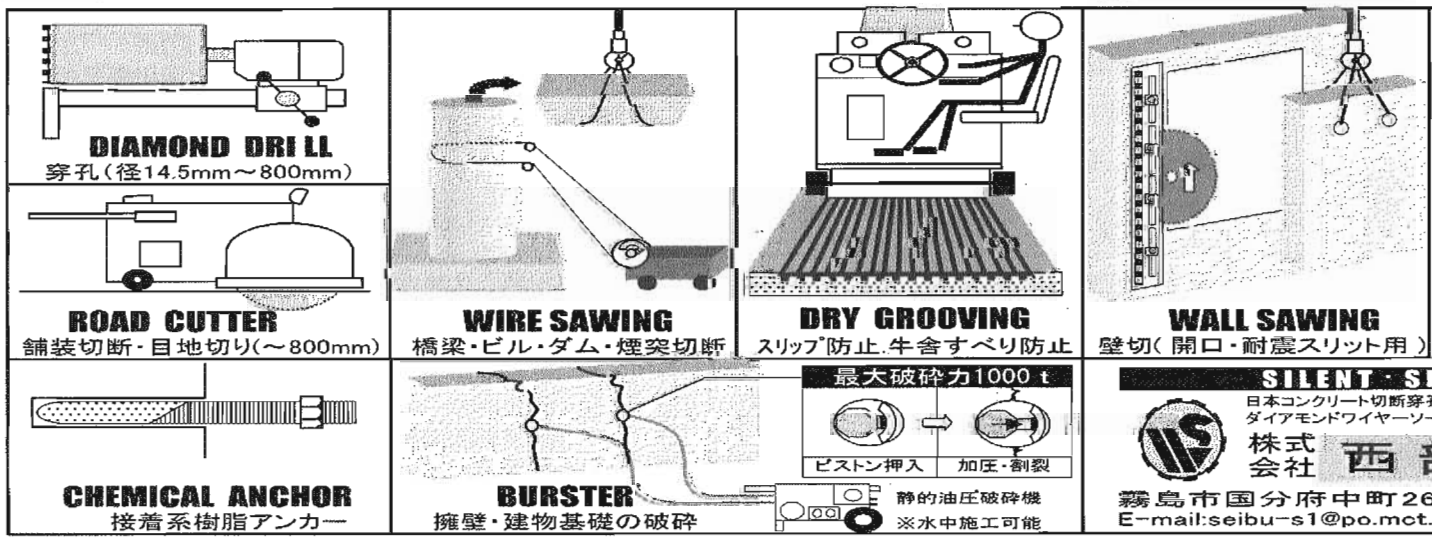
## けんぴつ

花粉症の人にとって、苦悩の日々がいよいよ本番を迎えた。鼻水・鼻づまり・目のかゆみ－など、ひどい人は夜も眠れないほど。こればかりは、かかった人でないと辛さは分からないだろう▼近年、10人に1人の発症率ともいわれる花粉症。約20年前までは〝風邪〟として見過ごされていたケースも多かったと聞く。症状は人それぞれだが、どの症状をとっても辛いことに変わりはない▼急増の原因は明らかでないが、食生活の変化などがアレルギーの要因ともいわれる。しかし、人によってはある日突然発症するケースも報告されていることから、今後の原因究明が急がれる▼知名度とともに患者の数も膨れ上がった花粉症。できることなら一日中部屋に閉じこもり、この時期をやり過ごしたいと思う人も多く、これから先の花粉飛散情報に目が離せない状況だ。早期、特効薬・完全治療薬の開発に期待したい。

建設新聞
株式会社 鹿児島建設
発行人　大迫
鹿児島市錦江町3
電話 099－227
FAX 099－225
振替口座 02020－
http://www.kc-news

中央仮設
受注専用 FAX 0120・880・689
本社 ☎ 099・229・5900
鹿児島（永吉・川上・緑ケ丘）・串木野
出水・大口・空港・南薩・金峰・鹿屋
お近くの営業所から迅速にお届けします

●職種　建築技術職員（常勤嘱託職員）
●資格　一級建築士で、かつ、設計又は工事監理など建築に関する実務経験10年以上の方
●応募方法等　当センターのホームページ参照
●申込期限　平成19年3月15日まで
財団法人鹿児島県住宅・建築総合センター
総務課 TEL（099）224-4539



交通安全施設工
区画線（ライン）・標識
防護柵フェンス・カーブミラー
コンクリート維持補修工
CO目粗し（ショットブラス）
鉄筋探査（RCレーダー）
落橋防止・変位制限
支承・ジョイント補修
道路維持補修工
小型切削機（W=10・20・30・50）
円形カッター（マンホール板）
側溝内水平切断
SILENT・SPEEDY・SAFETY
日本コンクリート切断穿孔業協会九州理事・日本乾式グルービング
ダイアモンドワイヤーソー工法研究会員・鹿児島県ワイヤー
株式会社 西部システム
霧島市国分府中町26－33 TEL 0995-43-
E-mail:seibu-s1@po.mct.ne.jp FAX 0995-4